

社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会



# 市民活動情報 社協だより

発行日：令和5年9月

発行部数：8,500部

社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会

## 社会福祉法人化50周年記念フォーラム 「私らしく生きる」



**日時** 令和5年  
11月23日(木・祝)  
13:30 ~ 16:30  
(開場12:30 閉場17:00)

**場所** 東り いたみホール  
大ホール及びホワイエ

伊丹市社会福祉協議会  
マスコットキャラクター「たみひこ」



### 目次

p 1~2	社会福祉法人化50周年記念フォーラム開催案内
p 3~5	伊丹市社会福祉協議会 令和4年度会員紹介
p 6	令和4年度 事業報告
p 7	令和4年度 決算報告・令和5年度 予算
	伊丹市社会福祉協議会 会長感謝状 被贈呈者紹介
p 8	伊丹市共同募金委員会より報告・社協役員改選

※この社協だよりは、皆さまからご協力いただいた会費と共同募金の一部で作成しています。

人口減少や少子高齢化の進展、単身世帯の増加等、急速に変化する社会において、これまで市民の暮らしの支えになってきた地縁、血縁、社縁といったつながりが弱まっている状況にあります。

こうした中、本会がめざすのは、市民一人ひとりが自分なりの役割を持ち、お互いを気にかけて支え合ったりしながら、自分らしく暮らしていける地域づくりです。

社会福祉法人化50周年を記念して開催する本フォーラムでは、「私らしく生きる」ことについて、市民の皆さんをはじめ多くの方々と一緒に確かめ合う機会にしたいと思っています。

第1部 基調講演

「共生福祉社会の実現をめざして  
～誰もが生きやすい地域と社会を考える～」

講師：湯浅 誠 Makoto YUASA 氏

社会活動家。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。  
認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長。



1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。内閣官房こども家庭庁準備室「こどもの居場所づくりに関する調査研究検討委員会」座長。

著書に、『つながり続ける こども食堂』（中央公論社、2021年）、『子どもが増えた！人口増・税収

増の自治体経営』（泉房穂氏との共著、光文社新書、2019年）、『「なんとかする」子どもの貧困』（角川新書、2017年）、『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日新聞出版、2012年）、『反貧困』（岩波新書、2008年、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞）など多数。

ヤフーニュース個人に連載中の「1ミリでも進める子どもの貧困対策」で「オーサーアワード2016」受賞、法政大学の教育実践で「学生が選ぶベストティーチャー」を2年連続で受賞。「こども食堂安心・安全プロジェクト」で CampfireAward2018 受賞。他に日本弁護士連合会市民会議委員など。

第2部 実践報告

「これが、私の歩く道」

島崎 充功(虎乃家光甲) 氏

アマチュア落語家。介護施設にて勤務。要介護状態の父親を在宅で介護して



きた経験を活かしながら、地域のイベントやつどい場、介護施設等で落語を通して多くの人たちに笑いと元気を届けている。また、自らも落語を活かしたコミュニティサロンを運営中。

古川 泰浩 氏

視覚障がい者。8年前に突然視力を失い、たくさんの楽しみをなくした経験



から、自らボランティアサークルを立ち上げる。スポーツやアウトドア、創作活動など、障害の有無や年代等関係なくみんなが一緒になって、「一人でも多くの人が笑顔になれる場づくり」を実践している。

中 恵美子 氏

不登校児をもつ親の会への参加がきっかけで、しんごさを抱えた子どもや親



のつながりづくり、居場所づくりに取り組む。

また、不登校への理解や支援の輪の広がりをめざし、自分と同じ想いで活動する人たちのネットワークづくりに奔走している。



# 伊丹市社会福祉協議会 令和4年度会員紹介

(敬称略)

※令和4年4月1日から令和5年3月31日までに会費を納入していただいた方のうち、「広報誌への掲載」につき「可」としていただいた方を掲載しています。掲載可否の変更をご希望の方は、ご遠慮なく伊丹市社会福祉協議会総務課(072-779-8512)までお申し付けください。

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1年間に、令和4年度伊丹市社会福祉協議会会費として844件、2,029,890円の温かいご支援を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。



## 名誉会員



## 特別会員

## 団体会員





普通会员



## 令和5年度 社協会員募集中！

皆さまからいただいた会費は、地域での見守りや助けあいの活動、住民に身近な存在である民生委員・児童委員や自治会の活動にも充てられています。

住民による住民自身のための活動をより充実させるため、ぜひとも皆さまのご協力をお願いいたします。

会員区分	金額(一口)
普通会员	1,000円
団体会員	3,000円
特別会員	5,000円
名誉会員	50,000円

※過去3年以内にご協力いただいた方へは毎年郵送にてご依頼させていただいております。

### お支払方法

- 窓口にて：  
いきいきプラザ2階の社協事務局にて現金での支払を受付します。
- 振込にて：  
電話等でご連絡いただければ、振込用紙をお送りします。

## 税額控除 について



令和5年度より、伊丹市社会福祉協議会に対する会員会費が、対価性(反対給付)のない特定寄付金として扱われることになりました。これにより、**確定申告を行うことで、所得控除と税額控除のいずれか有利な方を選択することができます。**税額控除を選択される場合は、領収書の発行時にお渡しさせていただく「**税額控除に係る証明書**」が必要となります。会費を銀行振込していただいた方で証明書が必要な方は、

**伊丹市社協総務課 072-779-8512 info@itami-shakyo.or.jp**  
までお申し出ください。入金確認後、証明書を郵送させていただきます。

## 令和4年度 事業報告

### 障害者デイサービスセンター課

#### ▶大規模改修工事を終え、デイサービスセンターが新しくなりました。



令和4年7月～令和5年3月の間、デイサービスセンターの改修工事を行いました。その間、デイサービスセンターの隣にある障害者福祉センター3階等にて、事業を継続しました。仮設浴室の利用など、ご不便をおかけすることもありましたが、無事に工事を終えることができました。

改修後のデイサービスセンターは、新しく天井走行式リフトが設置されたり、食堂やトイレも一新されるなど、利用者にとっても、職員にとっても、使いやすくなりました。新しい環境の中、今後も充実したサービスの提供に努めてまいります。



### 総合相談支援課 福祉権利擁護センター

#### ▶無料食糧支援を実施しました。



回答が多かったため、本会では無料食糧支援に関する情報発信のためのLINEアカウントを開設し、令和4年11月と令和5年2月の2回、無料食糧支援事業を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けての失業や減給等による収入減に対応するために令和2年より始まった新型コロナウイルス特例貸付が、令和4年9月で終了しましたが、いまだ生活を立て直すに至らない世帯も多い状況です。特例貸付利用者を対象に現在の困りごとを伺ったアンケートでは、希望する支援として食糧支援を挙げる



	特例緊急小口資金	特例総合支援資金
貸付件数	2,227件 <sup>*1</sup>	1,743件 <sup>*2</sup>
金額	429,330,000円	2,056,440,000円

伊丹市内における貸付最終実績(令和2年3月～令和4年9月)  
<sup>\*1</sup> 社協経由のみの申請件数 <sup>\*2</sup> 初回のみの申請件数

### 地域支援課 地域福祉推進担当

#### ▶「地域支え合いフォーラム」を開催しました。

人と人とのつながりが希薄化する今日、本会では「ご近所会」の推進に取り組んでいます。「ご近所会」とは、互いの顔が見える身近なエリア(概ね自治会圏域)で、その地域(ご近所)の方々が主体となって、日頃から気にかけている人のことなどを共有し合い、地域の見守り・支え合いについて話し合う場です。



令和4年度は、この「ご近所会」に取り組む団体の実践報告等を通じて、地域の見守り・支え合い活動について考える機会として「地域支え合いフォーラム」を開催しました。

## 令和4年度 決算報告・令和5年度 予算

収入の多くは、伊丹市や兵庫県社会福祉協議会からの業務委託金・補助金となっています。

令和4年度には、遺贈による大口の寄付をはじめ多くのご寄付をいただきました。ありがとうございました。

寄付金収入は、本会の福祉基金に積み立て、本会が進める社会福祉事業の経費に充てさせていただきます。

令和4年度決算 (単位:円)		収入の部	令和5年度予算 (単位:円)	
62.1%	450,942,599	市等委託金	498,180,000	72.7%
12.2%	88,628,972	県社協・市等補助金	123,041,000	18.0%
2.4%	17,224,156	共同募金配分金	20,267,000	3.0%
1.4%	10,087,524	積立預金取崩	22,419,000	3.3%
1.0%	6,894,628	障害福祉サービス等収入	7,789,000	1.1%
0.7%	4,741,386	事業収入	6,290,000	0.9%
0.3%	2,029,890	会費	2,043,000	0.3%
19.6%	142,132,724	寄付金	1,240,000	0.2%
0.1%	1,000,000	助成金	1,000,000	0.1%
0.1%	648,700	貸付事業収入	1,717,000	0.3%
0.1%	995,872	その他	569,000	0.1%

収入合計：725,326,451円

収入合計：684,555,000円

令和4年度決算 (単位:円)		支出の部	令和5年度予算 (単位:円)	
59.6%	433,883,579	人件費支出	493,146,000	71.7%
12.3%	89,248,769	事業費支出	112,265,000	16.3%
2.3%	16,595,137	事務費支出	25,211,000	3.7%
2.4%	17,224,156	共同募金配分金支出	20,267,000	2.9%
2.0%	14,891,746	積立資産支出	16,029,000	2.3%
0.9%	6,567,265	助成金支出	10,029,000	1.5%
19.5%	141,985,213	基金積立資産支出	2,806,000	0.4%
0.5%	3,508,620	ファイナンス・リース債務返済支出	4,818,000	0.7%
0.3%	2,319,790	固定資産取得支出	0	0.0%
0.1%	1,025,550	負担金支出	1,038,000	0.2%
0.1%	788,500	その他支出	1,896,000	0.3%

支出合計：728,038,325円

支出合計：687,505,000円

共同募金委員会からの配分金を、友愛電話訪問などの見守り活動、地域ふれ愛福祉サロン助成などのつながりづくりに活用しています。



## 伊丹市社会福祉協議会 会長感謝状 被贈呈者(敬称略)

毎年、市内の地域福祉活動の推進に貢献いただいている個人・団体の皆さまならびにさまざまな分野で多大なご協力をいただいている方々に対し、令和5年2月11日に開催しました「令和4年度伊丹市共生福祉社会フォーラム」にて本会会長より感謝状を贈呈させていただきました。

### 伊丹市社会福祉協議会運営功労者(名誉会員)

石井 夏子

### 地域福祉活動功労者 (5名・4団体)

個人 大池 繁子 岡本さとみ 中藤きみ糸 西村 昭人 前田久美子

団体 木ノ本ふれ愛サロン サン伊丹見守り隊 広畑ふれあい喫茶 レインボーの会

### 福祉ボランティア活動功労者 (5名・10団体)

個人 大東 富子 生越 正樹 正竹 定子 虎乃家光甲 濱 和恵

団体 おもちゃ病院いたみ カメラ小僧 北野ボランティアハピネス クッキングママ  
 昆陽南公園苗圃を活用する会 サイエンスカフェ伊丹 中国帰国者と交流する市民の会  
 手作りおもちゃ研究会 ビタミンX 認知症予防啓発ボランティアDクラブあかずきんちゃん  
 ボランティアさくらんぼの会

### 見守り協定事業所 (15事業所)

㈱三井住友銀行 伊丹支店 ㈱和魂 伊丹千僧郵便局 伊丹桜ヶ丘郵便局 伊丹寺本郵便局  
 伊丹野間郵便局 伊丹森本郵便局 北伊丹郵便局 (公社)伊丹市シルバー人材センター  
 チェリッシュ宝塚 ファルメディコ㈱ハザマ薬局 伊丹店 毎日新聞 塚口販売所  
 ㈱みずほ銀行 塚口支店 読売センター 北伊丹店 ローソンストア100 伊丹松ヶ丘店





# 伊丹市共同募金委員会より報告



## 令和4年度共同募金運動のご報告

### 赤い羽根共同募金運動 令和4年10月1日～11月30日

募金総額 **7,395,005円**

「じぶんの町を良くするしくみ。」として、皆さまにご協力をいただきました。  
 いろいろな人が気軽に集まり時間を過ごせる「地域ふれ愛福祉サロン」や、お一人暮らし世帯の見守り活動である「友愛電話訪問」、市内ボランティアグループの活動助成など、人と人との「つながりづくり」のために使われました。

### 歳末たすけあい運動 令和4年12月1日～12月31日

募金総額 **3,866,441円**

年の変わり目という特別な時期に、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、募金運動を行い、皆さまにご協力をいただきました。自治会やNPO法人、社会福祉法人等が、年末年始に行うクリスマス会やもちつき大会など、多世代の地域住民が交流できるイベント等に助成され、皆さん楽しい時間を過ごされました。

## 令和5年度共同募金運動のお知らせ

**今年も、10月1日から赤い羽根共同募金運動がはじまります！**



～助け合い 広がる つながる 赤い羽根～  
 ご協力のほどよろしくお祈りします！

## 伊丹市社会福祉協議会 役員改選について

令和5年8月3日開催の評議員会および理事会にて、新たに役員が選出されました。

会長	行澤 睦雄	学識経験者
副会長	佐々木憲治	伊丹市自治会連合会
副会長	小林 育子	伊丹市民生委員児童委員連合会
理事	田中 康之	学識経験者
理事	田中 賢一	学識経験者
理事	望月 勝美	伊丹市老人クラブ連合会
理事	黒瀬 尚人	伊丹商工会議所
理事	林 実	伊丹心身障害対策市民懇談会

理事	谷口 紀善	一般社団法人 伊丹市医師会
理事	永田 公子	伊丹市赤十字奉仕団
理事	藤原 正人	伊丹市PTA連合会
理事	山村 峯彦	伊丹市子ども会連絡協議会
理事	鈴木 隆一	伊丹市ボランティア・市民活動センター運営委員会
理事	松尾 勝浩	伊丹市
監事	細川 健二	税理士
監事	樋口 麻人	学識経験者

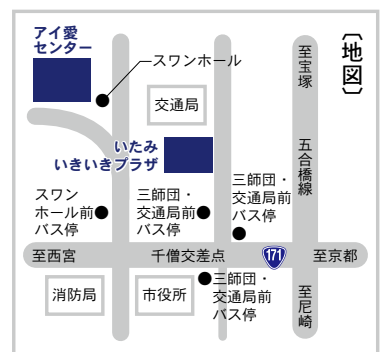
## 社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会事務局

伊丹市立地域福祉総合センター  
 (いたみいきいきプラザ) 内

〒664-0014 伊丹市広畑3-1  
 業務時間：月曜日～金曜日 9:00～17:30  
 休業日：土、日曜日・祝日、年末年始  
 ○総務課 Tel.779-8512 Fax.777-0722  
 ○地域福祉推進室  
 <地域支援課>  
 ・地域福祉推進担当 Tel.785-0860  
 ・ボランティア・市民活動センター  
 Tel.780-1045 Fax.777-0914  
 <総合相談支援課>  
 ・地域包括支援センター(基幹型)  
 Tel.787-6797 Fax.787-6911  
 ・地域生活支援センター  
 Tel.787-6798 Fax.787-6911  
 ・福祉権利擁護センター  
 Tel.744-5130 Fax.787-6911  
 ・権利擁護・資金貸付担当  
 Tel.787-6004 Fax.787-6911

伊丹市立障害者福祉センター・障害者デイサービスセンター  
 (アイ愛センター) 内

〒664-0015 伊丹市昆陽池2-10  
 業務時間：火曜日～土曜日 9:00～17:30  
 休業日：日、月曜日、祝日の翌日、年末年始  
 ○障害者支援室  
 <障害者福祉センター課>  
 Tel.772-0221 Fax.780-2897  
 ・障害者生活支援コーナー  
 ・ボランティア・市民活動センター昆陽池分室  
 Tel.773-8601  
 <障害者デイサービスセンター課>  
 ・障害者デイサービスセンター  
 Tel.772-0239 Fax.782-6670



無料 伊丹市社協メールニュース購読者募集中！  
 右のQRコードを読み取って空メールを送信してください。



Web

ホームページ <http://www.itami-shakyo.or.jp/> ブログ <http://blog.livedoor.jp/itamishakyo/>